

16 年同期新年会(関東)、1月 19 日に開催

1月 18 日は思いがけない大雪で交通機関がマヒ状態となった関東地区。翌 19 日(火)は心配された天候のなか天気も回復して、関東同期新年会が無事開催の運びとなった。

会場は昨年の新年会と同じ、瀟洒なホテルモントレ銀座(銀座 2 丁目)である。

今回集まったのは上田からの参加も含め 23 名と、いつもより若干少なめであった。

仕事で甲府からとんぼ返りの司会進行役、牧野泉(9 組)は息をつぐ間もなく宴をスタートさせることとなった。〈毎度の名司会、ご苦労さま〉

乾杯の発声は上田からの中村幸男(4)にお願いする。社長の特権を生かして東京方面に出張の仕事を作ってくれたのが嬉しい。

その後、代表幹事の上原昇(2)から「今年は卒後 50 周年を迎える。9 月 17 日には上田で記念同期会を開催し 100 名は集めたい。また卒後 50 周年の記念誌を作成準備中なので楽しみにしてほしい」と挨拶があった。

同じく代表幹事で関東同窓会副会長の丸山暢久(4)からは関東同窓会の新年会(1 月 21 日)にも参加するよう要請があった。

65 期 HP 管理者の原田義則(3)からは、これまでの HP サーバー(無料)の容量が満杯になったため、急きょ新たな有料サーバーに HP を移設したと報告があった。

新 HP サーバー管理費は年間約 6 千円がかかるが、容量 100GB でほぼ無限大となるので、皆さんの積極的な投稿(情報提供)をお願いしたいとのこと。

また受付では、「真田丸」放映記念の六文銭をあしらった特製ピンバッジが配られ、出席者は早速嬉しそうにジャケットの襟に付けていた。

恒例の出席者全員によるスピーチは皆さん話に夢中となって時間オーバー続出で、司会が何度も途中でストップを入れるほど。今回の話題の中心はやはり NHK 大河ドラマ「真田丸」に尽きる。皆さんのドラマに寄せる期待や故郷への思いも大きく、今年 1 年は上田が目されることは間違いないだろう。

最後は代表幹事のひとり宮原豊(9)による中締め、そして記念写真の撮影で今年の同期新年会はお開きとなった。

(16 年 1 月 20 日、幹事代表上原記)

【次ページ写真説明】

前列左から山浦(8 組)、成澤(4)、柳澤(3)、上原(2)、中村(4)、丸山暢(4)、折井(5)

後列左から丸山隆(9)、田村(1)、原田(3)、沓掛(3)、牧野泰(1)、櫻田(7)、西澤(7)、

田尻(11)、関(2)、浅倉(4)、塩川(6)、佐藤(7)、宮原(9)、谷内(5)、宮澤(10)、牧野泉(9)

